

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学部	理工学研究科
・ 学科(コース等)	システム理工学専攻
・ 学年(渡航開始時)	大学院2年後期
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input type="checkbox"/> 授業履修型 <input checked="" type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	マレーシア
・ 都市名	セランゴール州
・ 留学先大学名	Universiti Tunku Abdul Rahman (UTAR)
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2023年9月 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2024年1月
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	理由は2つあります。一番重要視したのは、現在行っている自身の研究に近い教授と研究室探しです。英語で似たような計測、論文作成や発表を行い、研究内容について議論をしたかったからです。そして、自身のアルバイトをしたお金と大学からの奨学金を使って海外で一人暮らしをしたかったからです。できるだけ長く現地で生活するために、大学と協定を結んでいる大学の中からアジアを選択しました。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	大学を決めてから自身で研究室の教授を複数選び、メールを使って直接交渉しました。オンラインミーティングを行い、教授の雰囲気や周りの環境、研究内容を聞き指導していただく教授を自身で決めました。

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航できた方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に足りており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	休学せずに渡航できたのは、留学前までに、就職先を決め、卒業に必要な単位をすべて取得し、修士の研究実験を終わらせたからだと思います。修士論文内容は日本での研究内容にしたかったので、現地での計測、解析、研究室の仲間や教授との議論、最終発表に加えて、休日を使い日本の実験内容で論文まで作成させるように現地で努力しました。もちろん日本の教授とのオンラインミーティングなど、多くの方の協力で成り立ったと思っています。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。
 脳波と脈波を使い、3種類の自律神経に関する計測、解析を行いました。主に、自身で計測する基礎的な計測、実際に実験参加者(大学の学生)の計測を行いました。また帰国前に、学科の教授たちの前でプレゼンテーションを行いました。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。
 (たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名②	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名③	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名④	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名⑤	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名⑥	単位数 (現地単位数)
科目概要	

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦勞があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

留学手続き時に苦勞した点

- 協定校への出願時に苦勞した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
教授を自身で探すアポイントを取るのが一番大変でした。教授によって連絡が遅かったり、予定にルーズなことがあります。また、今のあなたの英語力で通用すると思ってる？と教授に言われたこともあります。なんとなく海外に行きたい！という感じだったら、指導教員の紹介で留学するのが一番いいと思います。大学への書類作成に関しては、わからない場合は国際部の方に聞くと丁寧に教えていただけるのでかなり助かりました。いずれにしても自身で発信し、主体的に行動する必要があります。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦勞した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
ビザ申請などに関しては、国際部の方がいつまでに何をしなければいけないのか、丁寧に教えていただけたので、初めてで不安があっても大丈夫でした。しかし、現地の大学に寮がない場合、自身で家を探さなければいけないのが本当に苦勞しました。余裕をもって準備をするのが大切だと思います。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
一般のホステル
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
自身でオーナーに連絡し条件を聞き決めました
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。
現地の大学の指定時間に現地空港に到着したので、マネージャーの方に迎えに来ていただき、大学近くの宿泊先まで車で連れて行って頂きました。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
徒歩
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。
ホステルには8部屋ほどあり、トイレ、シャワーは共有でした。部屋は1人部屋か2人部屋を選びました。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥100,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥70,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥10,000	
計	¥180,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥20,000	電気代、掃除代込み
食費/月	¥30,000	
その他/月	¥10,000	生活費
計	¥60,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥70,000	
計	¥70,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

大学は2棟からなり、メインで1つの棟を使っています。教授の部屋も、実験室も自身の研究スペース図書館も同じ棟に入っていました

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

建物自体はきれいで、セキュリティもしっかりしていました。

その他、任意の写真



説明文

市内に友達とドライブした時の写真です。夜景がとってもきれいでした。美しい建物で心奪われました。

その他、任意の写真



説明文

現地での最終発表です。日本に比べると質疑応答が長かったですが、緊張感というより楽しく会話できました。